

民間主導の小惑星探査を加速する深宇宙コンステレーションの概念実証および実現性検討

事業概要（フェーズ 1）

内容

小惑星資源探査のためのデータの加工・解析・販売および付随するサービスを提供するための、深宇宙コンステレーションに関する概念実証および実現性検討を行う。

背景・経緯

近年、望遠鏡技術の発展に伴い、小惑星発見数が急増している。その結果、小惑星資源探査やプラネタリーディフェンス等の需要が顕在化してきている。自社で有する「軌道設計技術」「超小型探査機技術」「フライバイ制御技術」を駆使することで、効率的に小惑星を偵察できるシステムを編み出したことをきっかけに、本SBIR事業で概念実証・実現性検討を行う。

狙い、波及効果

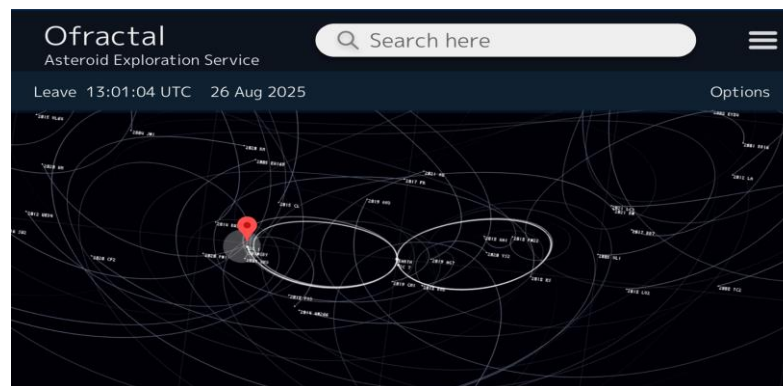
「はやぶさ」等で日本が世界に誇る小惑星探査技術を民間へ繋げることで、宇宙ビジネスのフロンティアを開拓することが狙いである。超小型探査機技術を継続的に・アジャイルに開発していくことで、国内の宇宙業界全体としての技術力向上を促す。

事業化

小惑星資源探査を事業化する上での最大のボトルネックは「情報」であるため、小惑星資源探査業者を顧客としたデータの加工・解析・販売および付随するサービスの提供による事業化を目指す。

株式会社Ofractal

本社所在地	東京都渋谷区
設立／資本金	2024年／100万円
従業員数	1名（2024年10月現在）
事業内容	自社で保有する深宇宙コンステレーションを用いて、小惑星資源探査のためのデータの加工・解析・販売および付随するサービスを提供する。



小惑星資源探査サービスのイメージ図